

1 単元名 球技（テニス）

2 目標

- 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦や状況に応じた技能や仲間と連携した動きを高めてゲームが展開できるようにする。ネット型では、状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きによって空間への侵入などから攻防を展開すること。(技能)
- 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする事、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、合意形成に貢献しようとする事などや、健康・安全を確保できるようにすること。(態度)
- 技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解しチームや自己の課題に応じた運動を継続するための取り組みを工夫できるようにする。(知識、思考・判断)

3 指導に当たって（男子*名、女子*名、計*名）

本クラスは、授業に対して積極的に取り組む生徒とそうでない生徒との二極化が見られる。技能については、数人テニス経験者がいるものの、ほとんどの生徒が初心者である。そこで、本単元ではテニスボールを打つ感覚を身につけ、楽しくゲームが行えるように授業を展開していきたい。

4 単元及び学習活動に即した評価規準

	関心・意欲・態度	思考・判断	運動の技能	知識・理解
単元の評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ●テニスの学習に主体的に取り組もうとしている。 ●合意形成に貢献しようとしている。 ・フェアなプレイを大切にしようとしている。 ●役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとしている。 ●互いに助け合い高め合おうとしている。 ・健康安全を確保している。 	<ul style="list-style-type: none"> ●これまでの学習を踏まえて、チームが目指す目標に応じたチームや自己の課題を設定している。 ・仲間に対して、技術的な課題や有効な練習方法の選択について指摘している。 ●球技を生涯にわたって楽しむための自己に適した関わり方を見つけている。 ・作戦などの話し合いの場面で、合意を形成するための適切な関わり方を見つけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●空間を作り出すなどの攻防を展開するための状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きができる。 ・空いた場所をめぐる攻防を展開するための役割に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●技術などの名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。 ・球技に関連した体力の高め方について、学習した具体例を挙げている。 ・試合の行い方について、学習した具体例を挙げている。 ●課題解決の方法について、理解したことを言ったり、書き出したりしている。

	関心・意欲・態度	思考・判断	運動の技能	知識・理解
学習活動に即した評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ①テニスの学習について積極的に取り組もうとしている。 ②ペアとの課題解決のためにアイデアを伝えあって活動している。 ③練習や試合の際に審判などの役割を引き受け責任を果たそうとしている。 ④お互いのミスをかばい合いながら連帯感を深めるようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ①技術的な課題や有効な練習方法の選択について指摘している。 ②球技を継続して楽しむための自己に適した関わり方を見つけている。 	<ul style="list-style-type: none"> ①ボールを相手側のコートに空いた場所や狙った場所に打ち返すことができる。 ②サービスでは、ボールを狙った場所に打つことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①局面ごとに適切な技術があることを理解している。 ②課題解決のために練習方法を見直したり、新たな課題を見つけたりしている。

5 指導と評価計画 (15 時間扱い)

	学習のねらい・活動	評価計画			
		関	思	技	知
はじめ 50分×1	<p>ねらい①</p> <p>○ラケットを使ってボール遊びを行おう。</p> <ol style="list-style-type: none"> オリエンテーションを通して学習の進め方を知る。 <ul style="list-style-type: none"> テニス特有の技能について学ぶ。 テニスについての基本的なルールについて学習する。 ラケットの握り方の種類を覚える。 一人でボールつきを行う (上下) ボールつきゲーム 	①			①
なか1 50分×4	<p>ねらい②</p> <p>○いろいろな場面でのボールの打ち方をしてみよう。</p> <ol style="list-style-type: none"> オリエンテーションを通して学習の進め方を知る。 二人組でボールリフティング (ボレー) を行う。 ワンバウンドでの返球練習を行う。 <ul style="list-style-type: none"> フォアハンド バックハンド サービス練習を行う。 <ul style="list-style-type: none"> 狙ったところに打てるようにする。 なるべく深いところに打つ。 レシーブ練習を行う。 	②			
なか2 50分×6	<p>ねらい③</p> <p>○試合形式の活動の中で、自分の課題を見つけ学習しよう。</p> <ol style="list-style-type: none"> オリエンテーションを通して学習の進め方を知る。 グラウンドストロークとハーフボレーを用いたゲームを行う。 ハーフボレーを用いた2対2のゲームを行う。 半面を使ってのシングルスを行う。 <ul style="list-style-type: none"> サービスは2ポイントで交代する。 さまざまな陣形での攻防を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ネット並行陣 雁行陣 スキルテストを行う。 <ul style="list-style-type: none"> フォアハンド バックハンド サービス ダブルスでの簡易ゲームを行う。 	②	①		
まとめ 50分×3	<p>ねらい④</p> <p>○試合形式の活動の中で、自分の課題を見つけ学習しよう。</p> <ol style="list-style-type: none"> 競技会の企画・係分担・ルール等を決める。 競技会を通して生涯にわたって楽しむための自己や仲間に適した関わり方を見つける。 まとめ 	③			
		④	②		
					②

6 本時の学習

(1) 本時のねらい

○自己にあったサービスの仕方を見つけ、狙ったところに打ち分けることができるようにする。

(2) 展開 (10/14)

	学習内容・活動	指導上の留意点	評価の観点, 方法
はじめ 10分	1 県民体操をする。 2 体育員の号令に合わせて大きな声で挨拶する。 3 出席確認 4 本時の内容を確認する。	・伸ばすところ, 縮むところのメリハリをつけるよう助言する。 ・出席確認を行う。	
	○ 自己にあったサービスの仕方を見つけ, 狙ったところに打ち分けることができるようにする。		
なか 35分	4 ボールつきをする。 (上下) 5 サービス練習を行う。 テニス部または経験者が見本を見せる。 ○ポイント オーバーヘッドサービス フォアカットサービス ショルダーサービス 色々な打ち方を試してどのサービスにするか決める。 6 サービスを打つコースの違いについての説明をきく。 テニス部または経験者が見本を見せる。 ○ポイント センター ボディ クロス のコースの打ち分けによってゲーム展開が変わることを知る。	・ラケットとボールの感覚を掴むよう声掛けを行う。 ・二人一組をつくりサービスを行う生徒とボール拾いの生徒の役割を分けるよう指示を出す。 ・5分交代で役割を交代するよう促す。 ◇ベースラインからサービスが届かない生徒については少し前からサービスを行うよう助言する。 【注意点】 1 ボールが転がっていると危ないのでボール拾いはしっかり行うよう指示する。 2 近くに人がいるときにラケットを振ると危ないので周りと十分に距離を開けるよう指示する。 ・二人一組をつくりサービスを行う生徒とボール拾いの生徒の役割を分けるよう指示を出す。 ・5分交代で役割を交代するよう促す。 ◇あまりコースにこだわらずサービスコートに入れよう声掛けを行う。	<運動の技能①> (学習時の観察) <運動の技能②>
まとめ 5分	7 用具の片づけをする。 8 本時の内容について学習カードを記入する。 9 怪我や体調の確認 10 次回の内容説明 11 整列, 号令	・全員で協力して行うよう指示を出す。 ・体調のすぐれない人は申し出るように声をかける。	

◇は努力を要する状況にある生徒への手だて